

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-007024

(43)Date of publication of application : 11.01.2000

(51)Int.Cl.

B65D 75/36

B65D 75/56

(21)Application number : 10-178953

(71)Applicant : HITACHI MAXELL LTD

(22)Date of filing : 25.06.1998

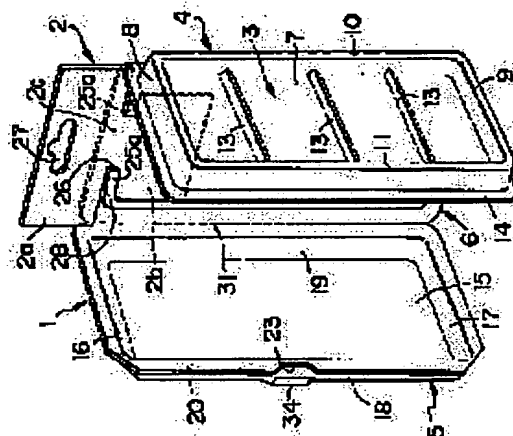
(72)Inventor : YAMAMOTO TOMOHITO
ITO SADAMU
URADE MAKOTO

(54) SUSPENSION-TYPE DISPLAY PACKAGE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a suspension-type display package which is recyclable for storage of a present commodity or other article after unpacking, recyclable when the package is disposed of, and capable of being disposed of with less pollution.

SOLUTION: A display package comprises a packaging case 1 consisting of polyethylene terephthalate which is less in pollution and recyclable, and a header 2 which is provided on an upper end side of the packaging case 1 in an attachment/detachment manner and provided with a suspension hole 27. The packaging case 1 is provided with a body 4 having a recessed part 3 for commodity storage, a lid 5 to be covered on the body 4 in an attachable/detachable manner, and a connection plate 6 to connect the body 4 to the lid 5. The body 4, the lid 5 and the connection plate 6 are integrated with each other in a triple-folding manner so that the body 4 is held between the lid 5 and the connection plate 6. After the packaging case 1 is opened and recycled for storage of a present commodity or other articles, the header 2 is detached from the packaging case 1.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision
of rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-7024
(P2000-7024A)

(43) 公開日 平成12年1月11日 (2000.1.11)

(51) Int.Cl.⁷

B 6 5 D 75/36
75/56

識別記号

F I

B 6 5 D 75/36
75/56

テームト* (参考)

3 E 0 6 7

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平10-178953

(22) 出願日 平成10年6月25日 (1998.6.25)

(71) 出願人 000005810

日立マクセル株式会社

大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号

(72) 発明者 山本 智史

大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社内

(72) 発明者 伊藤 定

大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社内

(74) 代理人 100077920

弁理士 折寄 武士

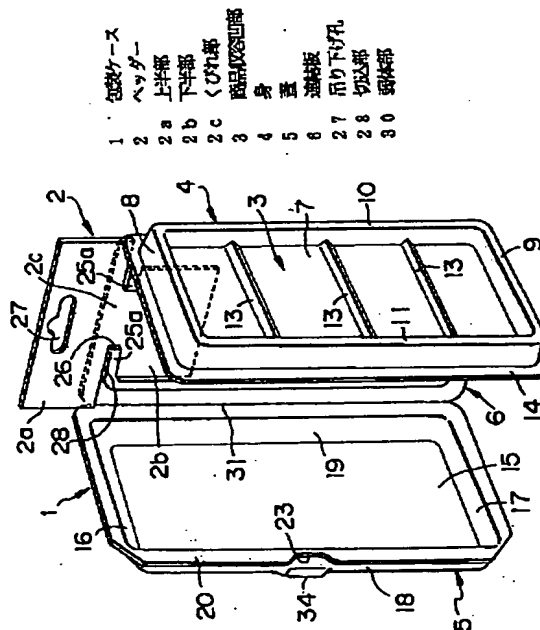
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 吊り下げ式のディスプレイパッケージ

(57) 【要約】

【課題】 解包後は本商品やその他の物品の収納保管に再使用でき、また廃品とする場合はリサイクルでき、低公害で廃棄することのできる吊り下げ式のディスプレイパッケージを提供する。

【解決手段】 低公害で、かつリサイクル可能なポリエチレンテレフタレートからなる包装ケース1と、包装ケース1の上端側に取り外し可能に備えられて吊り下げ孔27を有するヘッダー2とからなる。包装ケース1は、商品収容凹部3を有する身4と、身4に着脱可能に被せられる蓋5と、身4と蓋5とをつなぐ連結板6とを備えている。これら身4、蓋5および連結板6は、身4が蓋5と連結板6との間に挟まれるように三つ折り可能に一体に形成している。解包後、包装ケース1を本商品やその他の物品の収納保管に再使用するときは、ヘッダー2を包装ケース1から取り外す。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 吊り下げ孔27を上端側に設けたヘッダー2と、プラスチック製の包装ケース1とからなり、ヘッダー2が包装ケース1の上端側に取り外し可能に備えられており、

包装ケース1が、商品収容凹部3を有する身4と、身4に着脱可能に被せられる蓋5と、身4の左右一側端と蓋5の左右一側端とをつなぐ連結板6とを備えており、身4、蓋5および連結板6は、身4が蓋5と連結板6との間に挟まれるように三つ折り可能に構成されている吊り下げ式のディスプレイパッケージ。

【請求項2】 身4、蓋5および連結板6がポリエチレンテレフタレートで一体に成形されている請求項1記載の吊り下げ式のディスプレイパッケージ。

【請求項3】 ヘッダー2が、包装ケース1とは別体に形成されて身4の底部と連結板6との重合面間に挟持固定されている請求項1又は2記載の吊り下げ式のディスプレイパッケージ。

【請求項4】 ヘッダー2が、吊り下げ孔27を有する上半部2aと、身4の底部と連結板6との重合面間に挟持される下半部2bと、上半部2aと下半部2bとをつなぐくびれ部2cと、くびれ部2cの左右両側に形成された切込部28・28とを有しており、前記くびれ部2cが連結板6の上端側に設けた突条25a・25a間の切欠26内に嵌め込まれているとともに、前記切込部28・28が突条25a・25aに嵌め込まれている請求項3記載の吊り下げ式のディスプレイパッケージ。

【請求項5】 ヘッダー2が、連結板6の上端に分離可能な弱部30を介して該連結板6と同じ材料で一体に成形されている請求項1又は2記載の吊り下げ式のディスプレイパッケージ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、乾電池などの商品を吊り下げ陳列可能にしたディスプレイパッケージに関する。

【0002】

【従来の技術】電池のディスプレイパッケージの多くは、ブリスターパッケージを採用している。ブリスターパッケージは、真空成形加工した透明なプラスチック製の包装ケースに乾電池を複数個入れ、包装ケースの開口面に台紙を貼り付け固定したものであり、台紙の一部を包装ケースの上方へ突出させ、この突出端に吊り下げ孔を設けてある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これで問題なのは、この種のブリスターパッケージは、解包後に廃品となって再使用できない点にある。すなわち、ブリスターパッケージは、包装ケースが四角形の正面壁と、この正面壁の

四側方から後方へ連設した上下側壁および左右側壁との五面体で、電池収容凹部を後方開放状にする形に形成されており、電池収容凹部の後方開口面は台紙で塞がれている。そのため、台紙を包装ケースから剥がし取って解包すると、包装ケースは電池収容凹部が開放された状態になるので、乾電池を必要な個数だけ取り出した後、残りの電池を包装ケースに再び収納保管しても、電池は直ぐに包装ケースの電池収容凹部から出てしまう。従って、解包後、包装ケースは台紙と共に廃棄せざるを得ず、資材の経済的ロスを招いていた。また、従来の上記包装ケースは塩化ビニル樹脂フィルムで成形されているため、廃棄後に焼却した場合に公害の原因となるおそれがあり、その廃棄物の処理方法が問題となっている。

【0004】本発明の目的は、包装ケースの構造を改良することにより、解包後は商品やその他の物品の収納保管に再使用でき、従って資材の節減を図れる吊り下げ式のディスプレイパッケージを提供することにある。本発明の目的は、低公害でリサイクルを可能にすることにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明の吊り下げ式のディスプレイパッケージは、図2および図3に示すごとく吊り下げ孔27を上端側に設けたヘッダー2と、プラスチック製の包装ケース1とからなる。ヘッダー2は包装ケース1の上端側に取り外し可能に備えられている。包装ケース1は、商品収容凹部3を有する身4と、身4に着脱可能に被せられる蓋5と、身4の左右一側端と蓋5の左右一側端とをつなぐ連結板6とを備えている。身4、蓋5および連結板6は、身4が蓋5と連結板6との間に挟まれるように三つ折り可能に構成されている。

【0006】身4、蓋5および連結板6は、ポリエチレンテレフタレートで一体に成形することができる。ヘッダー2を包装ケース1の上端側に取り外し可能に備える手段としては、ヘッダー2を包装ケース1とは別体に形成したうえで、これを身4の底部と連結板6との重合面間に挟持固定するか、または図8に示すごとくヘッダー2を連結板6の上端に分離可能な弱部30を介して該連結板6と同じ材料で一体に成形する。前者のようにヘッダー2を身4の底部と連結板6との重合面間に挟持固定する場合は、図1および図2に示すごとくヘッダー2は、吊り下げ孔27を有する上半部2aと、身4の底部と連結板6との重合面間に挟持される下半部2bと、上半部2aと下半部2bとをつなぐくびれ部2cと、くびれ部2cの左右両側に形成された切込部28・28とを有する形に形成したうえで、くびれ部2cを連結板6の上端側に設けた突条25a・25a間の切欠26内に、切込部28・28を突条25a・25aにそれぞれ嵌め込む。

【0007】

【作用】包装ケース1は、商品収容凹部3を有する身4

と、これに着脱可能に被せられる蓋5を備えているので、解包後は身4に残余の商品12、あるいは全く別の物品例えば釣り具や各種部品などを入れたのち蓋5を被せることで、その商品12などの収納保管に再使用することができ、携帯型の収納ケースとしても再利用可能である。ヘッダー2は包装ケース1から取り外すことができるので、商品12などを収納保管する携帯時に、ヘッダー2が邪魔になるのを防止でき、包装ケース1の使い勝手が良好になる。

【0008】身4と蓋5とを連結板6でつなぎ、身4が蓋5と連結板6との間に挟まれるように三つ折り可能に構成してあるので、身4の底部を連結板6で二重底構造にすることができて身4の保形強度が向上する。蓋5は連結板6との接続部を中心に折り曲げることで、身4に対する開閉操作が容易に行える。

【0009】包装ケース1がポリエチレンテレフタレートからなるとき、これを破断、粉碎して適宜再生処理することにより、衣料品などの商品の原材料に再生利用でき、また廃棄した場合も低公害である。

【0010】ヘッダー2を包装ケース1とは別体に形成したうえで、これを身4の底部と連結板6との重合面間に挟持固定するディスプレイパッケージによれば、吊り下げ陳列時に、ヘッダー2が商品12の重量で包装ケース1から外れることがない。また、身4の底部と連結板6との重合面間に挟持したヘッダー2は、包装ケース1を三つ折り状態から蓋5を開けて解包したのち、身4と連結板6との重なり状態を解くことによって、包装ケース1から簡単に取り外すことができる。

【0011】ヘッダー2が連結板6とは別の材料で形成してあると、解包後に包装ケース1を物品の収納保管に再使用することなくリサイクルする場合、ヘッダー2と連結板6とを分離する必要があるが、ヘッダー2を連結板6と同じ材料で一体に成形しておくこと、そうした分離作業を省略することができるので、包装ケース1のリサイクルの容易化に寄与できる。

【0012】

【発明の実施の形態】(第1実施例)図1ないし図7は本発明に係る吊り下げ式のディスプレイパッケージの第1実施例を示す。ディスプレイパッケージは、図2に示すごとく、プラスチック製の透明な包装ケース1と、この包装ケース1の上端側に取り外し可能に備えた紙製のヘッダー2とからなる。包装ケース1のプラスチック材料としては、低公害でリサイクル可能なポリエチレンテレフタレートを用いる。包装ケース1は、商品収容凹部3を有する身4(図1および図7参照)と、身4に着脱可能に被せられる蓋5と、身4の左右一側端と蓋5の左右一側端とを一体につなぎ連結板6とを備えており、これら身4、蓋5および連結板6は、図5に示すごとく身4が蓋5と連結板6との間に挟まれるように三つ折り可能に一体に連なって成形されている。

【0013】図1ないし図5において身4は、四角形状の底壁7と、この底壁7の上下端および左右端の四方から立設した上下側壁8・9および左右側壁10・11とで商品収容凹部3が前方開放状に形成されている。底壁7の内面には、乾電池などの商品12を1個または数個ずつ区分して配列するための断面V字形の仕切突条13が上下方向に所定間隔置きに列設されている。この仕切突条13は底壁7の補強リブとしても役立っている。上下側壁8・9および左右側壁10・11はそれぞれ断面逆U字形に形成し、これら上下側壁8・9および左右側壁10・11の下端全周にわたって、蓋受け止め用の鍔板14を外方へ張出形成している。

【0014】蓋5は、身4の商品収容凹部3の開口前面を覆う大きさの四角形状の天壁15と、この天壁15の上下端および左右端の四方から立設されて身4の上下側壁8・9および左右側壁10・11の外側に嵌め込まれる上下側壁16・17および左右側壁18・19とからなる。上下側壁16・17および左右側壁18・19の下端全周にわたって、身4の鍔板14上に受け止め支持される鍔板20を外方へ張出形成している。

【0015】図5に示すように、蓋5の左右側壁18・19および上下側壁16・17の各内面の適所には凸部21を突設し、それに対応して身4の左右側壁10・11および上下側壁8・9の各外面に凹部22を設ける。これで蓋5を身4に被せると、凸部21が凹部22に弾性嵌合し、この凹凸嵌合により閉蓋状態を維持できる。それとは反対に、凸部21を身4の左右側壁10・11および上下側壁8・9の各外面に、凹部22を蓋5の左右側壁18・19および上下側壁16・17の各内面にそれぞれ設けてもよい。

【0016】図2に示すように、蓋5の左側壁18から張り出した鍔板20の上下方向中央付近には切欠23を設け、左側壁18の上下方向中央付近の天壁15寄り部位に突部34を設ける。これにより、蓋5を開けるときに左側壁18の上下中央部に指、右利きの人の場合は左手の親指が滑り止め状に掛け易くなり、開蓋操作が容易に行える。なお、ディスプレイパッケージを陳列台の棚板などに自立させることもできるように、図4および図3に示すごとく蓋5の下側壁17に接地用脚部32を設けておけばよい。

【0017】連結板6の右端縁は身4の左側壁10から張り出した鍔板14の端縁に、連結板6の左端縁は蓋5の右側壁19から張り出した鍔板20の端縁にそれぞれミシン目31などを介して折曲自在に連設してある。身4、連結板6および蓋5の三つ折りは、図5に示すごとく連結板6が身4の底壁7の外面側に重なるように行われる。このとき身4の断面逆U字形の上下側壁8・9および左右側壁10・11の各裏面側に形成される凹溝24にそれぞれ嵌合する上下左右の突条25a・25b・25c・25dが連結板6に形成されている。連結板6

の突条25a・25b・25c・25dは身4の凹溝24に嵌合させることによって、身4と連結板6とが相対的に位置ずれすることのないように重合される。連結板6の上側の突条25aの左右方向中間部は切欠し、この切欠26を利用することで、後述するように当該箇所にヘッダー2を取り付け易くしている。

【0018】図2および図6において、ヘッダー2は板厚1mm前後の丈夫な紙からなり、吊り下げ孔27を有する上半部2aと、身4と連結板6との重合面間に挟持される下半部2bとがくびれ部2cを介して連設されている。そのくびれ部2cは連結板6の突条25a・25a間の切欠26に、くびれ部2cの両側に形成した切込部28は上側の突条25a・25aにそれぞれ嵌まり込む形に形成してある。しかるときは、ヘッダー2のくびれ部2cを連結板6の切欠26に、また切込部28・28を突条25a・25aに、更に下半部2bを左右両側の突条25c・25d間にそれぞれ嵌め込む。すると、連結板6に対しヘッダー2が上下方向および左右方向へ移動規制された状態で位置決め固定される。しかるのち身4を連結板6の上に重ね合わせると、ヘッダー2の下半部2bは身4の上端部と連結板6の上端部との重合面間に強固に挟持固定される。なお、ヘッダー2の表面および裏面には、デザインや包装商品の説明文などが印刷される。

【0019】このように構成された包装ケース1には商品が次のような要領で包装される。図示例では、商品12として、単三形乾電池の2個パック品が4つ包装される例を示している。身4の底壁7の内面上の仕切突条13・13間に単三形乾電池の2個パック品12を1つずつ区分配列して収納する。次いで、ヘッダー2を連結板6の上端部に先の要領で嵌め込み固定したうえで、連結板6を身4との接続部を中心に折り曲げて身4の底壁7の外側に折り重ねる。次いで、蓋5は連結板6との接続部を中心に折り曲げて身4に被せる。この閉蓋状態は、蓋5または身4の一方に設けた凸部21が他方の身4または蓋5に設けた凹部22に嵌合することによって保持される。最後に、図5に示すごとく包装ケース1の全体が熱収縮フィルム29で封緘される。

【0020】このようにして得られたディスプレイパッケージは、ヘッダー2の吊り下げ孔27を利用して店頭10の陳列棚などに吊り下げる。このとき、ヘッダー2は身4の底壁7と連結板6との重合面間に強固に挟持固定されているので、ヘッダー2が包装ケース1から抜け出すことはない。吊り下げ陳列時に、商品12は、蓋5の天壁15の内面で身4の底壁7の内面上に押し付けられるとともに、身4の底壁7の内面上の仕切突条13・13間に配列されているので、底壁7の内面上を下方に移動するのを防止できる。

【0021】解包に際しては、熱収縮フィルム29を破り、蓋5を開けて商品12を全部または必要な個数だけ

取り出す。解包後の包装ケース1は、残余の商品12や使用済み電池、あるいは別の物品の収納保管に再使用することができる。その際、ヘッダー2は、身4と連結板6との重合状態を解いて両者間を離間させることによって簡易に取り外すことができるので、包装ケース1の再使用時や携帯時に何ら支障を来すことはない。

【0022】(第2実施例) 図8は本発明の第2実施例に係るディスプレイパッケージの展開図を示す。この第2実施例では、ヘッダー2を連結板6に一体に成形する以外は、第1実施例と同様である。ヘッダー2は連結板6の上端にミシン目などで分離可能な弱体部30を介して連結板6と同じ材料で一体に成形する。尤も、その弱体部30は、吊り下げ陳列時には商品12の重量によって破断するようになくなくてヘッダー2と連結板6とのつながり状態を維持でき、解包後はヘッダー2に強い引きちぎり力などを加えてはじめて連結板6から分離できるように設定される。

【0023】第1実施例のごとくヘッダー2が連結板6とは別の材料で形成されていると、包装ケース1をリサイクルする場合、ヘッダー2と連結板6とを分離させる必要があるが、第2実施例のごとくヘッダー2を連結板6と同じ材料で一体に成形しておく、そうした分離作業は省略することができるので、包装ケース1を容易にリサイクルすることができる。

【0024】

【発明の効果】本発明のディスプレイパッケージによれば、解包後は包装ケース1を包装商品やその他の物品の収納保管に再使用できるので、資材の節減に寄与できる。また包装ケース1はポリエチレンテレフタレートからなるのでリサイクルを可能にし、廃棄する場合も低公害である。

【図面の簡単な説明】

【図1】ヘッダーの取り付け状態の斜視図である。

【図2】ディスプレイパッケージの分解斜視図である。

【図3】包装ケースを展開状態で示す正面図である。

【図4】ディスプレイパッケージの正面図である。

【図5】図4におけるA-A線拡大断面図である。

【図6】ヘッダーの取り付け状態の正面図である。

【図7】図3におけるB-B線断面図である。

【図8】別の実施例に係るディスプレイパッケージの展開正面図である。

【符号の説明】

- 1 包装ケース
- 2 ヘッダー
- 2a 上半部
- 2b 下半部
- 2c くびれ部
- 3 商品収容凹部
- 4 身
- 5 蓋

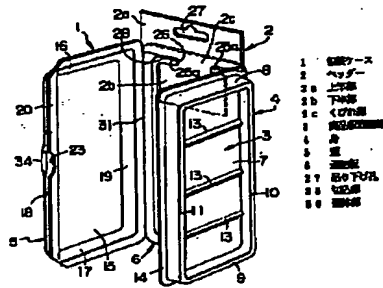
6 連結板

* 28 切込部

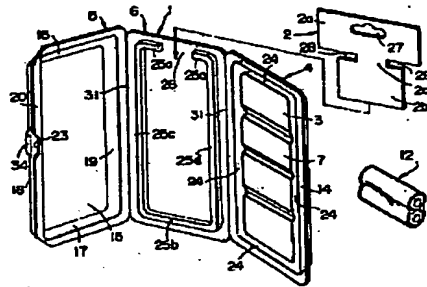
27 吊り下げ孔

* 30 弱体部

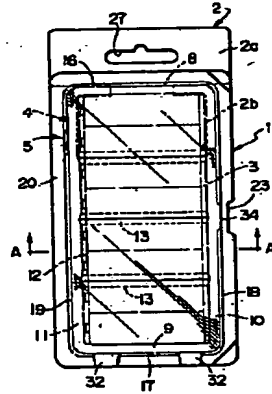
【図1】



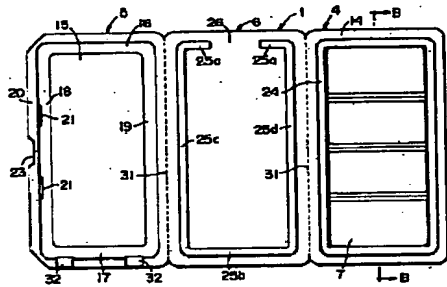
【図2】



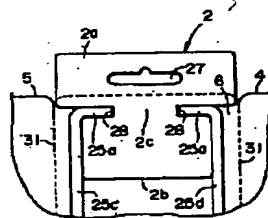
【図4】



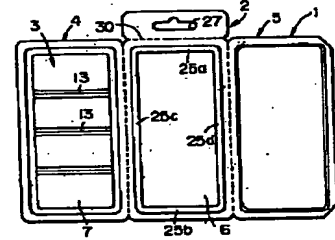
【図3】



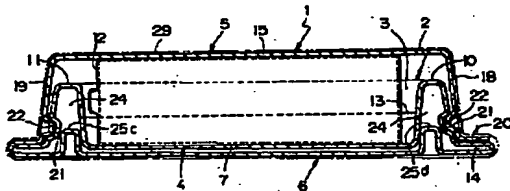
【図6】



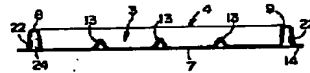
【図8】



【図5】



【図7】



フロントページの続き

(72)発明者 浦出 誠

大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マ
ケセル株式会社内Fターム(参考) 3E067 AA11 AA22 AB32 AC04 AC11
BA02A BB14A BC06A CA11
EA17 EA22 EB17 EB27 EC01
ED08 EE09 EE16 FA01 FC01
GD09